

近藤みゆき先生へ追悼と感謝の意を込めて

熊 田 優 佳

国文学科の助手として働いていた2年間、近藤先生の素敵な笑顔と優しいお言葉に何度も助けていただきました。

土曜日に、1人で勤務していた時、何度か近藤先生とゆっくりお話をさせて頂く機会がありました。仕事に関するお話はもちろん、様々なお話をさせて頂きましたが、先生が最近の流行や芸能人の話題にとっても詳しくて驚きました。また、私は、近藤先生がご自身のゼミや授業を受講している学生について、楽しそうにお話されている様子を拝見するのが大好きでした。お話を伺いながら、学生に対する愛情の深さを感じて、大変感動した記憶があります。あの時間は大変な思い出として今も心に残っています。

助手として働いていた間は、楽しいことばかりではなく、大変なことやつらいこともたくさんありました。あの2年

間を無事に終えられたのは、近藤先生をはじめ、国文学科の先生方からのアドバイスや優しいお言葉があったからだと思います。今でも心から感謝しております。

そして、助手の任期を終え、別の部署で働きはじめた時も、学内でお会いすると、「お久しぶりですね。元気に頑張っていますか?」とお声がけくださりとても嬉しかったです。当時、新しい部署で働くことに不安でいっぱいだった私にとって、そのお言葉は本当に心強く、新たな気持ちで頑張ろうと思うことが出来ました。渋谷キャンパスに来てからはなかなかお会いする機会が無くなってしまい残念でしたが、遠くに先生のお姿を拝見すると、とても心が和みました。

助手2年目の時、先生から頂いた素敵な絵皿とポスト

カードは今でも大切に我が家に飾らせて頂いております。もう、近藤先生にお会い出来ないと思うと本当に残念で悲しいですが、先生から頂いたプレゼントを見る度、先生の素敵で優しい笑顔が目には浮かびます。先生と過ごした日々や思い出は忘れません。心より、ご冥福をお祈りいたします。

(くまた ゆうか・平成22年度卒業生)